



「共同学位授与における優良事例ガイドライン」(概要)
Guidelines for Good Practice for Awarding Joint Degrees

Aerden and Reczulska (2012)
European Consortium for Accreditation
(欧州高等教育アクレディテーション協会)

1. イントロダクション (省略)

2. 用語の定義

用語	共同教育プログラム	Joint programme
定義	複数の高等教育機関が、共同で作成・提供する共通カリキュラムで、(複数または共同)学位が授与されるもの。	

用語	共同学位	Joint degree
定義	共同教育プログラムを提供する高等教育機関によって授与され、当該プログラム修了の証として法的に認められる、単一の学位記のこと。	

用語	複数学位	Multiple degree
定義	共同教育プログラムを提供する高等教育機関が、当該プログラム修了の証として授与する、複数の学位のこと。	

用語	ダブルディグリー	Double degree
定義	共同教育プログラムを提供する高等教育機関が、当該プログラム修了の証として授与する、2つの学位のこと。 ⇒ <u>ダブルディグリーは、複数学位の1つの形態である。</u>	

用語	デュアルディグリー	Dual degree
定義	2つの高等教育機関が、別々のカリキュラム修了の証として授与する、2つの学位のことであり、それぞれの機関が自らの学位に関する責任を有する。 ⇒ <u>デュアルディグリーは共同教育プログラムでは授与されない。</u>	

用語	学位授与機関	Awarding institution
定義	学位やディプロマなどの資格を授与する高等教育機関のこと。 共同学位における学位授与機関とは、共同学位に関する協議に参加し、当該共同教育プログラム在籍学生の学修を、正規に認定している機関を指す。	



用語	(共同教育プログラムの)コンソーシアム	(Joint programme) consortium
定義	複数の高等教育機関(と、場合によってはその他の機関—研究所など)から成り、共同教育プログラム提供のために共通の教育体制を築くことを目的とする集団。 コンソーシアム参加機関の全てが、(共同)学位授与に関わる必要はない。	

3. 優良事例のためのガイドライン

(*印は、原文※中に具体例の提示がある箇所を指す)

ガイドライン本文は、共同教育プログラムの構成要素である【コンソーシアム】【プログラム】【共同学位】の 3 項目と、プログラムが提供する学位が認証されるために行うべき【ディプロマ・サプリメントの提供】と【学位に関するその他の説明資料の作成】の 2 項目の、合計 5 項目で構成される。

これらのガイドラインに沿った共同教育プログラムを策定することが、学位の円滑な認証につながるとされている。

以下に、ガイドライン本文の仮訳を記載する。

コンソーシアム

- 1.1. コンソーシアム構成大学(以下、参加大学)は、それぞれの国で高等教育機関として認可(適格認定)されている;
- 1.2. 当該共同教育プログラム(以下、当該プログラム)は、全ての参加大学に学内において自大学のプログラムとして正式に認められている;
- 1.3. 学位を授与するしないにかかわらず、全ての参加大学は、(レベル、分野、方法などにおいて)当該プログラムを提供する資格を充たす。

共同教育プログラム

- 2.1. 当該プログラムは、関係する各国の高等教育制度において、必要な法的要件を充たしている;
- 2.2. 当該プログラムは、共同教育プログラムとして、質が保証されており、あるいはアクレディテーションを受けている。

共同学位

- 3.1. 共同学位は、学位授与機関の法的枠組みに沿って授与され、授与機関の属する高等教育制度における共同学位として認知されている;
- *3.2. 共同学位記には、授与の際に関わりのある全ての国・地域の記載が含まれる;
- 3.3. 高等教育機関のロゴや名称などによる記載は、学位を授与する機関/当局のものに限られる;
- *3.4. 共同学位記には、学位授与機関の代表者のみが署名をする;

※ ガイドライン原文:

http://www.ecaconsortium.net/admin/files/assets/subsites/1/documenten/1369925398_guidelines-for-go-od-practice-for-awarding-joint-degrees---v1-1.pdf



- * 3.5. 共同学位記には、授与される学位名称について、関係する全ての国・地域における各々の正式名称を記載する；
- 3.6. コンソーシアムの中で代表機関(コーディネート機関やコンタクトポイントなど)がある場合、共同学位記の該当機関名の直後にその旨を記載する。

ディプロマ・サプリメント

([]内のセクション数は、ディプロマ・サプリメントの構成様式に記載のセクションに対応する—6 ページ参照)

- 4.1. [セクション 1.4]学生 ID 欄には、当該 ID が属する参加大学の制度(大学名、国名など)も記載する；
- 4.2. [セクション 2.1]学位の名称には、正式名称(共同学位記に記載されているものと、あればラテン語の翻訳)を関係する国・地域毎の言語で記載する；
- 4.3. [セクション 2.1]必要に応じて、称号の名称も関係する国・地域毎の言語で記載する；
- 4.4. [セクション 2.1]共同学位の他に別の学位も併せて授与される場合(共同学位が複数学位の一部の場合)は、その旨も記載する；
- 4.5. [セクション 2.3]全ての学位授与機関の学校種別は、それぞれの機関名の直後に記載される；
- 4.6. [セクション 2.3]共同学位記に翻訳による学位授与機関の正式名称のみ記載されている場合は、ディプロマ・サプリメントに原語での正式名称を記載する；
- * 4.7. [セクション 2.4]共同学位記における“学修をした機関名と学校種別”とは、学生が実際に学修をした機関のことを指す；
- 4.8. [セクション 2.5]複数言語を使用するプログラム(授業に限らず、課題などの学生の学修活動などで使用する言語も含む)では、それらの言語がどのように使用されたかを明記する(例.単位における配分、修士論文の母国語での執筆)；
- * 4.9. [セクション 3.1]プログラムのレベルとは、学位・資格を授与する全ての国におけるそれぞれの(可能なならば、国家資格枠組みの中の)資格レベルを明記する；
- 4.10. [セクション 3.2]単位についての説明事項は、コンソーシアムが採用した単位制度についての説明を含める；
- * 4.11. [セクション 3.3]“参加要件”には、学生が当該プログラムに参加するための全般的な要件と、可能であれば科目別の必要レベルも記載する(例.該当する国家資格枠組みへの対応)；
- 4.12. [セクション 4.2]“プログラム概要”には、当該プログラム全体が目標にする学修成果を、一般的に読みやすく分かりやすい内容で記載する；
- * 4.13. [セクション 4.3]“プログラム詳細”には、当該学生の学修記録を、各科目(科目名、単位、成績)と教育提供機関を併せて記載する；
- * 4.14. [セクション 4.4]“成績評価方法”には、“プログラム詳細”に挙げられた全ての科目に対する評価方法について記載する；
- 4.15. [セクション 5.1]各学位授与機関は、授与した学位がもたらす学生の卒業後の進路を、特に進学が可能な学術/専門職課程について、記載する；
- * 4.16 [セクション 5.2]学位が授与される国において、学生がプログラム修了時に与えられる、もしくは取得が可能になる特別な職業身分がある場合は、記載する；



- * 4.17[セクション 6.1]参加大学で学位を授与しない機関は、正式名称、機関の種類、当該プログラム内における役割を記載する；
- 4.18[セクション 6.2]問い合わせ先として、ディプロマ・サプリメント受領者(すなわち学位・資格審査者や雇用者など)からの問い合わせを受け付けるコーディネート機関やコンタクトポイントを明記する；
- 4.19[セクション 6.2]問い合わせ先には、必ず当該プログラムのウェブアドレスも記載する；
- * 4.20[セクション 6.2]問い合わせ先欄には、少なくともコーディネート機関の所在国に対応する ENIC-NARIC(あるいはそれに相当する機関)の連絡先を記載する；
- * 4.21[セクション 6.2]当該プログラムの質が保証/アクレディット(適格認定)されている場合は、審査した質保証機関について記載する；
- * 4.22[セクション 6.2]それぞれの教育機関/プログラムの設置登録簿についても、もしあれば記載する；
- * 4.23[セクション 7]ディプロマ・サプリメントの署名と共同学位記の署名が異なる場合は、その理由をディプロマ・サプリメントに明記する；
- 4.24[セクション 8]高等教育制度についての説明には、少なくとも当該学位に該当する部分は記載しておく。

学位に関するその他の説明資料

(ディプロマ・サプリメントの作成が法的に困難な場合、以下の情報を文書かウェブページとして用意することが望まれる)

授与された学位に関して

- ✓ 学位の正式名称と関係するすべての法的枠組み
- ✓ 授与される称号がある場合は原語での名称
- ✓ 共同学位以外に授与される学位(該当する場合のみ)

共同プログラムを提供するコンソーシアムに関して

- ✓ 共同プログラムに関わる全てのコンソーシアム参加機関(大学以外の機関も含む)の正式名称と、必要に応じて、その翻訳名称
- ✓ コンソーシアム参加機関それぞれの種類、当該プログラムにおける役割、および学位授与への関与の有無

共同教育プログラムに関して

- ✓ 学術分野
- ✓ 授業と試験(課題など成績評価対象のものを含む)で用いられる言語。複数言語が用いられた場合は、その使い分け
- ✓ 学位授与機関のある国・地域における、当該プログラムの教育制度上の位置付け
- ✓ 公式な学修量の説明と、学修量と単位が結びついている場合は単位制度の説明
- ✓ 入学要件



- ✓ 当該プログラム全体の学修成果

修了生の学修成果に関して

- ✓ 当該プログラムの詳細；個人の学修履歴(履修科目の正式名称、取得単位、成績など)と教育提供機関を含む
- ✓ 成績評価制度

授与された学位を理解するために

- ✓ 授与された学位がもたらす学生の卒業後の進路；特に、特定の学位・資格または教育レベル取得につながる教育あるいは職業訓練
- ✓ 学位授与機関のある国・地域において、授与された学位によって当該プログラム修了者が行うことが許可される行為、あるいは得られる職業的地位
- ✓ 修了者が取得した学位に関する、高等教育制度の情報

その他

- ✓ 当該プログラムのウェブサイトへのリンク
- ✓ 学位に関する問い合わせを受け付けるコーディネート機関やコンタクトポイントの情報
- ✓ 当該プログラムの質を保証している質保証機関やア krediteーション団体の情報
- ✓ 可能であれば、各国毎に認証を受けている高等教育機関やプログラムの参照先

4. 共同教育プログラム用語解説（省略）



付録：ディプロマ・サブリメントの構成

1 INFORMATION IDENTIFYING THE HOLDER OF THE QUALIFICATION

- 1.1 Family name(s):
- 1.2 Given name(s):
- 1.3 Date of birth (*day/month/year*):
- 1.4 Student identification number or code (*if available*):

2 INFORMATION IDENTIFYING THE QUALIFICATION

- 2.1 Name of qualification and (*if applicable*) title conferred (*in original language*):
- 2.2 Main field(s) of study for the qualification:
- 2.3 Name and status of awarding institution (*in original language*):
- 2.4 Name and status of institution (*if different from 2.3*) administering studies (*in original language*):
- 2.5 Language(s) of instruction/examination:

3 INFORMATION ON THE LEVEL OF THE QUALIFICATION

- 3.1 Level of qualification:
- 3.2 Official length of programme:
- 3.3 Access requirements(s)

4 INFORMATION ON THE CONTENTS AND RESULTS GAINED

- 4.1 Mode of study:
- 4.2 Programme requirements:
- 4.3 Programme details: (e.g. modules or units studied), and the individual grades/marks/credits obtained: (*if this information is available on an official transcript this should be used here*)
- 4.4 Grading scheme and, if available, grade distribution guidance:
- 4.5 Overall classification of the qualification (*in original language*):

5 INFORMATION ON THE FUNCTION OF THE QUALIFICATION

- 5.1 Access to further study:
- 5.2 Professional status (*if applicable*):

6 ADDITIONAL INFORMATION

- 6.1 Additional information:
- 6.2 Further information sources:

7 CERTIFICATION OF THE SUPPLEMENT

- 7.1 Date:
- 7.2 Signature:
- 7.3 Capacity:
- 7.4 Official stamp or seal:

8 INFORMATION ON THE NATIONAL HIGHER EDUCATION SYSTEM

(*N.B. Institutions who intend to issue Diploma Supplements should refer to the explanatory notes that explain how to complete them.*)